

<事前質問票>

宇治市自殺対策計画について

1	<p>一人の自殺は、まわりの 10～20 人くらいに深刻な心理的影響を及ぼすものと思われまます。また一方で、自殺未遂者は、自殺をした人の、少なくとも 10 倍以上はいるものと考えています。したがって、悩み、困難を抱える人の「気づき」窓口、並びに人材育成が急務だと思えます。</p> <p>主な自殺の原因は、「健康問題」、「経済・生活問題」、「勤務問題」、「家庭問題」、「男女問題」等、そしてこれからは高齢者の病苦や孤独、介護、看病疲れ、仕事疲れ、いじめ、うつ病、被虐待等、子どもから高齢者まで対応は幅広く必要で、自殺には複合的な要因があり、因果関係を単純に決めつけるのは、正しい見方ではないように思えます。</p> <p>従って、担当課、病院、学校、有識者の方々も参加し、推進委員会を立ち上げては…？</p>
2	<p>私も町内会・自治会の重要性については、前回も述べましたが、さまざまな悩みや生活上の困難を抱える人々への早期の「気づき」が重要であり、「気づき」を身近に感じとれるのは地域だと思えます。</p> <p>しかし、町内会・自治会の中身がすっかり変わり、悲鳴をあげています。今や地域の活性化と福祉は、車の両輪といっても過言ではないと考えます。その対応をすべく、町内会・自治会に関するプロジェクトを立ち上げなければならないと思えます。</p>
3	<p>自殺対策用として、電話にて相談できる窓口を開設するべきだと考えます。</p>
4	<p>SNS（会員制交流サイト）に自殺願望を書き込んだことをもとに、言葉巧みに誘い出され、9 人もの若者が殺害された事件がありました。</p> <p>そこで、スマートフォンの取り扱いについて、皆様のご意見をきいてみる必要があると思えます。</p> <p>① スマートフォンを持たせるべきか否か ② SNS の使用を中止させるか否か ③何かセキュリティーをつけることはできるか 等</p> <p>スマートフォンの使用については、メリットもあり、デメリットもあります。コミュニケーションから遠ざかっている若者にとっては、多くの人々とつなげてくれる便利なサービスです。</p>